

法人会ニエス 2005 7 江東 ひがし



<http://www.koto-higashi-h.or.jp/>



浮世絵

げんじごのみさがのしんたき
源氏写嵯峨の新滝

二代歌川国貞画
大判錦絵三ノ一

二代歌川国貞(文政6年~明治13年)
(1823~1880)

師である三代豊国の画風をよく受け
継ぎ、役者絵や源氏絵の分野で才能を

表している。三代国政から三代豊国の
娘婿となり二代国貞の名に改める。ゴ
ッホは二代国貞の作品を21点持ってい
た。

第39回通常総会

佐野一信氏が新会長に就任 「法人会の存在価値を見直したい」

第39回通常総会は、去る5月27日(金)アンフエリシオンに於いて、江東東税務署、都税事務所、関係友誼団体からの来賓をはじめ約200名の出席を得て盛大に挙行された。



議長
渡辺会長

渡辺会長から「魅力ある法人会作りを改めて推進しよう」との挨拶の後、議案の審議に入った。

平成16年度の事業報告、決算報告及び平成17年度の事業計画(案)、収支予算(案)の主旨説明があり、すべて原案通り承認可決された。

渡辺会長・白石・鈴木・溝呂木副会長が勇退

本年度は役員改選期に当たり渡辺会長・白石・鈴木・溝呂木副会長の後任として佐野氏が会長、出店・積田・三浦・中村氏が副会長に選任された他、新役員が満場一致で承認された。宮久保一専務理事の

退任により中村由紀夫氏が専務理事に就任した。

議事審議終了後、渡辺会長より会員増強に尽力された功労10支部に感謝状を贈ると共に1支部・大同生命・AIUに努力賞が贈呈された。渡辺会長の「法人会って素晴らし

い」との退任の挨拶のあと、佐野新会長より「法人会を活性化する」との就任の挨拶があった。法人会活動に貢献し退任される皆さまに、感謝状と記念品が新会長より贈られた。

栗原税務署長から祝辞で「会員増強は法人会の基本、税務行政の適正かつ公正を目指



新会長から前会長へ感謝を込めて

担当副会長を紹介

し、より一層の努力をする」との挨拶と来賓の紹介があり、盛会のうちに閉会となった。懇談会は佐野会長の挨拶と平成16年度の新入会員の紹介を包んだ。

に続いて、恒吉副署長の乾杯で歓談の輪が広がり、新生佐野丸の船出を祝いつつ、厳しい環境の中にも熱気が会場内を包んだ。

総務担当



松本光史氏

組織担当



鯨岡俊司氏

税制担当



中村宣夫氏

広報担当



三浦繁夫氏

研修担当



積田喜一氏

厚生担当



出店要蔵氏

新しい時代の新しい経営に向けて

会長 佐野 一 信



このたびの総会で会長に就任いたしました佐野でございます。ご指導のほどよろしくお願ひ申し上げます。

法人会へのかかわりは、昭和45年青年部会創設にたずさ

わって以来のことですが、今日までもっぱら広報畑を歩んでまいりました。会報づくりのための情報収集もあり、会の流れにつきましてもつづきに見て来たつもりですが、いざ自らがその矢面に立たされてみた時改めて責任の重さを痛感させられているところがございます。

歴代の会長、とりわけ渡辺

企業と地域社会の発展に貢献

前会長 渡辺 孝 至



だき、活発な会活動を展開することができましたことを心から感謝申し上げます。

ご承知の通り、今まさに、世の中全体が変革の時代でありまして、これまで当然のこととして抵抗なく受け入れてきた社会常識とか価値観といった諸々の既存概念が徐々に洗い直され、世代間の物の見

去る五月二十七日の通常総会を以て、三期六年間の会長職を勤め終えることができました。この間、役員各位の力強いご支援と会員皆様のおた

たかいご理解とご協力をいた

出始めてまいりました。このような状況を踏まえて私達の企業はもとより、法人会自体も、長い年月をかけて培ってきた古き良き伝統を大切にしながらも、今後どういう方向に進むべきかを再検討すべき時期がきているのではないのでしょうか。

幸いにして、この度新会長に就任されました佐野一信氏

何んといっても原点である「税」に軸足を置きながら、会員の研鑽、納税意識の向上に努め、さらに地域社会との共生を旨としつつ社会貢献活動を積極的に展開し「魅力ある法人会」づくり邁進しなければなりません。

時代は目まぐるしく進化しています。「会社のあり方」が問われ世の注目をあびる中「新しい時代の新しい経営」とは何かをしっかりとつかみとっていく必要があります。そのためにも法人会の存在価値

は当法人会のみならず東法連全法連においても幅広く活躍をしておられる方ですので、この貴重な経験と実績をもとに、こうした変転極まりない時代に即応した会運営を立派に推進されることと存じます。

どうか今後とも新会長を中心に会が一丸となって本来の使命達成に向けて努力をされ会員企業と地域社会の発展に貢献されますよう祈念し退任のご挨拶といたします。

退任のご挨拶

前専務理事

宮久保 一



初夏の候、会員皆様益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて私こと5月27日第39回通常総会にて、専務理事を退任いたしました。

顧みますと、昭和36年7月から今日まで43年間の日々が経過いたしました。この間会員の皆様より賜りましたご懇情に対し心より御礼申し上げます。

なお、後任専務理事には、前東法連事務局長の中村由紀夫氏が就任いたしましたので私同様ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

社団法人江東東法人会 役員名簿

(平成十七年五月選任)

役職名	法人名	代表者名	所在地
会長	佐野味噌醬油(株)	佐野 一信	亀戸一〇五―八
副会長	松本寝具(株)	松本 光史	南砂五―五―十一
〃	鯨岡産業(株)	鯨岡 俊司	亀戸一〇六―八
〃	中村鐵工所	中村 宣夫	〃一〇四―一
〃	三浦事務所	三浦 繁夫	大島三―一―十二
〃	日野興業(株)	積田 喜一	東砂七―六―二
〃	出店鉄鋼(株)	出店 要蔵	亀戸七―四―五
専任理事	(株)江東東法人会	中村 由紀夫	〃二―七―十五
〃	(株)川村工務店	川村 豊	〃三―七―一
〃	(株)丸山製作所	丸山 明	〃五―三―三
〃	(株)いなぎ屋	溝呂木 真	〃五―五―一
〃	三報社印刷(株)	永井 祥道	〃七―二―十三
〃	(株)山田博公	山田 久子	大島三―一―六
〃	江口企業(株)	江口 博之	〃三―一―二
〃	木曾川産業(株)	木曾川 克人	〃三―三―四
〃	(株)安中特殊硝子製作所	安中 茂夫	〃五―四―十三
〃	(株)新倉	新倉 幸雄	北砂一―四―十四
〃	(株)向山	向山 富貴子	東砂四―一―六
〃	(株)宮崎商店	宮崎 文恵	〃六―三―十九
〃	(株)島田小割製材所	野地 英子	南砂一―十―四
常任理事	細谷車体工業(株)	細谷 貞治	亀戸一―七―三
常任支部長	小澤商事(株)	小澤 伸介	南砂一―七―四
南砂第一支部長	(株)森沢寝具店	森沢 健一	亀戸二―七―七
亀戸第二支部長	(株)鳥海カメラサービ	鳥海 光一	〃三―二―六
〃	岡川電気(株)	岡川 廣吉	〃三―四―三
〃	東京硝子精機(株)	野崎 満	〃四―三―一七
〃	(株)丸加運送店	菅谷 慎二	〃五―六―三

〃	大島第一支部長	丸善産業(株)	〃西六
〃	(株)堀口硝子	齊藤鋼材(株)	〃東六
〃	(株)田村鑄造所	(株)カナメ屋	〃第七
〃	(株)三原洋服店	(株)森本商会	〃第八
〃	(株)山崎商店	石澤工業(株)	〃第九
〃	協和綜合印刷(株)	(株)平野商店	大島第一支部長
〃	(株)中村化成工業所	堀口 硝子	〃第二
〃	(株)金子紙器製作所	(株)田村鑄造所	〃第三
〃	(株)ガス研	(株)三原洋服店	〃第四
〃	(株)儘田商店	(株)山崎商店	〃第五
〃	(株)さわだや寝具店	協和綜合印刷(株)	〃第六
〃	(株)丸山工務店	(株)中村化成工業所	〃第七
〃	(株)丸山工務店	(株)金子紙器製作所	北砂第一支部長
〃	木ノ下鋼板工業(株)	(株)儘田商店	〃第二
〃	(株)中嶋工務店	(株)さわだや寝具店	〃第三
〃	(株)高橋紙工	(株)二川中屋酒店	〃第四
〃	東京湾土地(株)	(株)丸山工務店	東砂第一支部長
〃	(株)くぼた	(株)丸山工務店	〃第二
〃	(株)船橋屋	木ノ下鋼板工業(株)	〃第三
〃	(株)伸和産業	(株)中嶋工務店	南砂第二支部長
〃	(株)三栄企画	(株)高橋紙工	〃第三
〃	日本ハウジング(株)	東京湾土地(株)	新砂支部長
〃	秋山金属工業(株)	(株)くぼた	〃
〃	宇都宮工業(株)	(株)伸和産業	〃
〃	トヨーカネット(株)	(株)三栄企画	〃
〃	尾久キャスト工業(株)	日本ハウジング(株)	〃
〃	横田アスコム(株)	秋山金属工業(株)	〃
〃	(株)功雄ナカジマ	宇都宮工業(株)	〃

中島 雄三	横田 文雄	佐藤 喜一郎	中島 達朗	宇都宮 秀雄	秋山 恭一郎	豊田 芳博	新井 徳雄	三輪 武人	渡辺 雅司	窪田 栄一郎	市瀬 武彦	高橋 規夫	中嶋 利雄	木下 敏宣	丸山 文人	中村 勝次	澤田 尚彦	儘田 二郎	加藤 彰久	金子 文一	中村 政夫	細田 卓司	山崎 悦孝	三原 章朋	田村 嘉庸	堀口 三備	平野 正男	石澤 拓磨	森本 大造	吉田 盛	齊藤 庸一	藤井 敬男	
東砂一四―二	大島三―四―三	亀戸三―四―四	東砂八―九―三	〃六―八―十五	大島三―五―七	〃六―四―三	亀戸五―二―六	〃四―七―十	〃三―二―十四	亀戸二―一―十	新砂三―二―二	〃六―三―二七	南砂四―七―五	〃六―六―三	〃三―五―七	東砂一―四―八	〃五―六―十三	〃四―六―一六	〃三―四―五	〃三―四―五	北砂一―一―四	〃八―三―四	〃七―三―二	〃六―一―十四	〃五―三―二	〃三―六―七	〃二―五―四	大島一―二―九	〃九―六―一	〃八―一―三	〃七―六―九	〃六―五―六	〃六―五―九

『平成17年度税制改正について』

源泉部会研修会・第31回通常総会

5月18日(水)、源泉部会の研修会並びに第31回通常総会が、総勢35名が参加しアンフェリシオンにて開催された。

第一部は『平成17年度税制改正について』と題して、林法人課税第二部門統括官の研修である。主な内容は以下の通り。

(1) (定率減税額の引下げに伴い)平成18年1月から、

〈源泉徴収税額表〉が変わる。(2) (昨今の未納問題もあり)

年末調整の際に国民年金保険料等の社会保険料の控除について、その保険料等の支払いをした旨を記する書類を添付する。(3) 新耐震基準を満す中古住宅を購入した場合、築後年数に関係なく住宅ローン減税等の特例措置が適用できる。そして(4) 前年度までの税制



アセアンの変貌も研修

の廃止②配偶者特別控除の改正(所得金額38万円以下)の配偶者に適用されていた、配偶者特別控除の上乗せ部分(廃止)等についても、

説明があった。

また今回、講師がニュースを通じて注目していた事柄として、アセアン(東南アジア諸国連合)のFTA(自由貿易協定)の動向を紹介された。

(1) ベトナム(カンボジア) タイ(ラオス) ミャンマー(中国) を結ぶ、高速道路の完成で物質の移動が活発。(2) 6ヶ国の中心は、中国。①メコ

改正で、本年(平成17年)以後に適用されるものに御注意願いたいと、① 老年者控除(本人が65歳以上なら50万円)

ン川は中国が水源で、水運を推している。② 対日本・対韓国

の貿易はいずれも黒字で、経済が強い。③ 更に、タイとは関税条約の撤廃、ベトナムへは国境を越えての電力供給と、攻勢をかけている。(4) この結果、アセアンの対中国・対日本との貿易額は、90年代と比較して大きく拡大している。……中国がそうであったように、世界の工場から世界の市場へと発展しているこの地域の変貌に、認識を改めた。



司会 中島部会長

第二部の総会では、平成16年度の事業報告・収支報告、平成17年度の事業計画案・収支予算案が、全て承認可決された。引続き行なわれた役員改選では、中島部会長以下、幹事7名が留任した。

イータックスーIT化の時代

IT部会・第3回通常総会

4月11日(月)法人会館において、IT部会第3回通常総会が開催された。

第一部の総会では、三輪部長を議長として左記の議案の審議を行ない、総ての議案が承認可決された。

- 第一号議案 平成16年度事業報告
- 第二号議案 平成16年度収支決算報告
- 第三号議案 平成17年度事業計画案
- 第四号議案 平成17年度収支予算案

- 第五号議案 役員改選
- 第六号議案 委員会所属変更(IT部会の総務委員会から広報委員会への所属の変更)

この後、松本副会長より、IT研究会の発足からホームページ立ち上げまでの苦労へのねぎらいの言葉を頂戴し、更に今後は広報委員会の下で

広報委員会と一致協力して情報発信を図って貰いたいという激励の挨拶を頂いた。

続いて、恒吉副署長からは通常総会無事終了の祝辞と、国税電子申告・納税システム(e-Tax)がスタートするというIT化の時代の中で、ホームページを通しての税務行政への変わらぬ協力をお願いしたいという挨拶を頂いた。

第二部として、引き続き法人会館にて懇談会を行い、ホームページの今後の在り方、問題点などについての意見を交換した。



三輪部会長による議事進行

良き伝統の継承を目指して

税務研究部会・第34回通常総会

4月22日(金)アンフェリシオンにて、税務研究部会の第34回通常総会が、総勢55名が参加して開催された。

第一部の総会では、平成16年度事業報告・収支報告、平



窪田新部会長

成17年度事業計画(案)・収支予算(案)について審議され、全て承認可決された。次に役員改選があり、部会長の中村氏は退任。新部会長に窪田氏が選出され、新副部会長の岡氏の他、幹事7名(新任は4名)も紹介された。

引続き来賓挨拶があり、溝呂木副会長から「女性部会員が多く本部役員の多くも部会員であり、幅広く楽しいのが税務研究部会。これからも税

法の勉強は勿論、心の豊かさを養う会にしましょう」・恒吉副署長からも「税制改正を具申する、いわばシンクタンク

の会。これからも要望に沿った研修で協力したい」との挨拶を頂いた。

第二部の懇談会は、渡辺法人会長・栗原税務署長の挨拶の後、会員間での意見交換の場となり、異業種交流が行なわれた。



新・旧部会長に花束贈呈

「判例研究」最近の判決事例とそのポイント

青年部会・第34回通常総会

4月27日(水)アンフェリシオンにおいて、青年部会研修会並びに、第34回通常総会が開催された。

第一部の研修会では、大久保法人課税第一部門統括官から「判例研究 最近の判決事例とそのポイント」という、

訴訟提起された事例を基にし、判例が今後及ぼす影響について勉強した。税法が制定された時点では問題なく機能していたものが、今や時代が変わり、税法の想定外の範囲外の事例が増えており、さらに判例によつては従来と異なる対応が要求されることも出てくるといふ説明を受けた。

第二部の総会では秋山部会長を議長として、平成16年度活動報告・決算報告、平成17年度事業計画(案)・収支予算(案)が上程され、全て承認可決された。さらに、役員改選が行なわれ、引き続き秋山部会長を青年部会長として選出し、

さらに幹事長以下の役員の出も行なった。

来賓の鈴木副会長からは、「秋山青年部会長の下で青年部会の活動がより一層活発になり、さらなる飛躍を期待したい」という言葉を頂いた。

第三部の懇談会では、栗原江東東税務署長から、確定申告期間中の広報車による街頭広報活動へのお礼と、「青年部会の活発な活動の中から、本会の方へ元気な人材を輩出して行って欲しい」という祝辞を頂いた。



なごやかに研修



▼私の家ではこの二、三年家族の写真やビデオを撮っていない。子供達によると、携帯電話で動画まで撮れるから...と言う。のみならず、メール、スケジュール、住所録、音楽の録音再生も可だそう。何とも便利な時代になったものだ。▼しかし、私は持っていない。仕事関係は事前にある程度予定が立つので必要性を感じなかったのだ。気が付いたら、世の中から急速に公衆電話が減っていた。それで、どうしても出先で必要な時のみ、妻が一応と持っているのを借りることにしている。それも使う時以外は電源を切っている。連絡の主導権は私が握っているつもりでいるのは時代錯誤だろうか。▼過日、父と同年代の知人に携帯番号を聞かれ「今時:」と呆れられた。どうやら私の方が年寄りだった様だが、こんなのが居てもいいかなと、もう少し頑張ってみる事にした。(寺)

漢字のトコトコ

女性部会・研修会と第38回通常総会
大久保法人課税第一部門統括が講演

去る4月26日(火)法人会館会議室において来賓をはじめ女性部会員52名の出席を得て、研修会並びに第38回通常総会が開催された。

第一部・研修会は、講師 大久保法人課税第一部門統括官による「漢字のトリビア」の演題で講演があった。



講師 大久保統括官

【要旨】「漢字」は象形文字・指示文字から発達した表意文字であり、「国字」は和製漢字とも言われ、器用な日本人が二つ以上の漢字をその意味を組合せて一つの字形を作ったものである。「人」が動く「働」・「風」が止む「凧」・「神事」に使う木「榊」・山のりから下りにかかる境「峠」・衣の上は袴・身を美しく「躰」と作られた漢字には一つ一つ意味

がある。心は人間誰しも持ち合わせる精神作用の元になるもので、気持ち、思いやりで要素の表れ方や使われ方が変わる。「忠」は心の中に置き、「志」は大切なものを見失うこと、「志」は男性たるもの士を指す心をもて、「念」はある人の為に自分の気持ちを念じ、心を集中すること、「悪」は人間生まれが皆善で、次第に欲望が芽生えて来る。「恋」は下心があり、「愛」は真ん中に心があり心から思う。さらに恋人と愛人の様に使い方により微妙に異なる。「女」は両手を重ねて科をつくり、しとやかに。女偏については娃・妍・嬌・嫉妬・媚様々な意味がある。女3人寄れば姦しい、妾等に至っては役所言葉で「特殊関係」とも言われる。女は生来呼び名が変わるもので、女の子↓娘↓嫁↓姑↓妻・母↓姥↓嬢。男は一人になっても魚の様に泳ぎ回

っている「鰻夫」との実に意味深き漢字である。

さらに女の子が欲しいから「好き」と言い、女がはじめ台所に立った事から「始」まりで、女の人が家の中に居れば安泰である「安」。「要」は女性が腰を力で支える。意外と字ができた由来と意味を調べるトリフレッシュ出来る。明快な講演は時折爆笑を得て日常の漢字を再確認できた。

第二部・通常総会は平成16年度の事業報告・決算報告と平成17年度の事業計画案・収支予算案が総て承認可決された。なお、役員改選にあたり

部会長は野地英子氏、副部会長は田中タケ子氏・設楽俊江氏・高橋はじめ氏、会計は渡辺豊子氏・添田藤子氏が選出され、幹事15名が紹介された。第三部・意見交換会では渡辺

法人会会長の挨拶後、会員の和やかな懇談で終わった。

社会貢献活動

『まちをきれいに』 地域清掃まる八年

第16回清掃活動は、5月22日(日)午前9時30分から、亀戸駅を起点に、110余名が参加して行われた。

東警察署15名、JR亀戸駅10名という応援があった。清掃範囲が広がり、作業予定時間がオーバーしたのだが、会員共々最後まで、汗だくで励んでいた。

駅ガード下は、相変わらずの放置自転車で掃きづらく、ガムがこびりつき見苦しかった。ところが近くの、ある商店街では、きれいに掃き清められていて、バス停に吸いながらも見当らない。町会などの申し合せや各自の心掛けが徹底していることがうかがえる。こちらを担当した班は、早々に他方面の応援に廻って行った。

自分の住いや自分の会社の前を、毎朝夕掃き清める事を地域住民ひとり残らず実行するのは、むずかしいことなのだろうか。

この活動も丸八年がたった。会社や店の地域環境を見つめるよい機会になった会員もいると思う。また、法人会の知名度アップ効果もできていると思うが、どうなのだろう。



挨拶する佐野委員長

**平成16年度の
支部研修会が終了**

平成16年度の支部研修会は
研修会内容「会社取引をめぐ
る税務PART2」とのタイ
トルで「利益」と「所得金額」
の違い・損金となる税金、な
らない税金等を中心に、昨年
9月14日、大島第1支部より
スタートして、今年6月16日、
南砂第2支部を最後に支部研
修会が終了いたしました。

会員皆様の熱心なご参加に
対し心よりお礼申し上げます。
1年間講師を努めていただ
きました、各統括官はじめ野
村審理担当上席調査官、柳澤
審理担当調査官お二人方に心
より感謝申し上げます。

平成17年度の支部研修会は
9月より実施する予定です。
会員皆様の積極的なご参加
をお願いいたします。

なお、支部研修会の研修テ
ーマにつきましてはご希望がご
ざいましたら、事務局までご
連絡ください。

連絡先 事務局
☎ (3684) 2303

都税だより

都税事務所からのお知らせ

・第5回インターネット公売
のお知らせ

東京都主税局では、昨年度
から全国に先駆けて、インタ
ーネットのオークションシス
テムを利用した公売を実施し
ています。インターネットを
活用することで、いつでも、
どこからでも公売に参加でき
るようになりました。

今回のインターネット公売
の参加申込は、7月19日(火)ま
です。なお、入札期間は、
7月26日(火)から28日(木)まで
2日間となります。

・不動産公売のお知らせ
7月12日(火)に、都庁第一本
庁舎で、不動産を入札の方法
で売却(公売)します。

詳しくは、主税局ホームペ
ージ(<http://www.tax.metro.tokyo.jp/>)をご覧ください。

☎ 主税局相談広報係
(5388) 2924

行事予定

7月

4日(月)	決算法人説明会 研修内容「会社の決算・申告の実務」 講師 江東東税務署 審理担当	午後1時30分	税務署第1会議室
8日(金)	青年部会 本所防災センター見学会	午後2時30分	本所防災館
21日(休)	源泉部会研修会 研修内容「経済的利益と源泉所得税」について 講師 江東東税務署 源泉部門担当官	午後2時	法人会館
28日(休)	第383回理事会	午後3時	亀戸天神社社務所

8月

25日(休)	新設法人説明会 研修内容「新設法人のため会社の税金」 講師 江東東税務署 審理担当官	午後1時30分	税務署第1会議室
--------	--	---------	----------

9月

1日(休)~ 2日(金)	税務研究部会一泊研修会	午後3時	熱海大観荘
7日(休)	女性部会研修会 研修内容「裁判員制度」について 講師 井上 豊氏 (東京地方裁判所・裁判官)	午後1時30分	法人会館
8日(休)	源泉部会研修会	午後2時	法人会館
11日(日)	会員リクリエーション	午前8時	益子の梨狩りと SL列車の旅
15日(休)	決算法人説明会 研修内容「会社の決算・申告の実務」 講師 江東東税務署 審理担当官	午後1時30分	税務署第1会議室
16日(金)	第384回理事会	午後3時	アンフェリシオン
16日(金)	支部長会	午後4時	アンフェリシオン

●役員会・委員会は省略してあります。お問い合わせは事務局まで。

管内法人数 5,760社 法人会員数 2,808社 加入率 48.75% (平成17年5月31日現在)

<http://www.koto-higashi-h.or.jp/>